

# 地図の範囲を使ったラスタの抜き出し

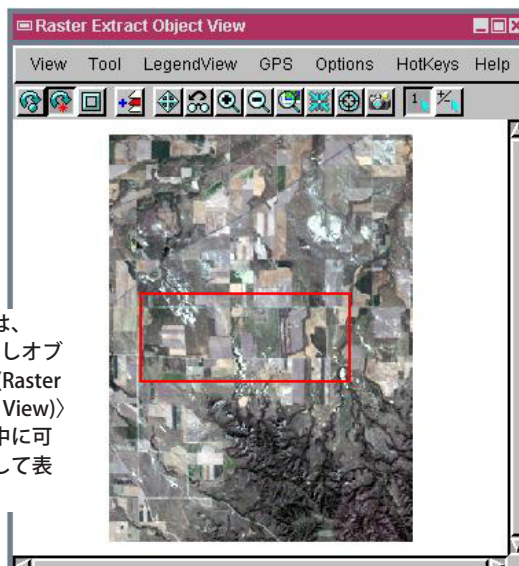
ご存知でしたか?... 位置座標を指定して、ラスタオブジェクトから抜き出しができます。

地図の範囲を使ってラスタを抜き出すことで...

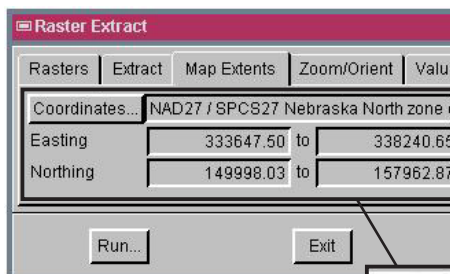
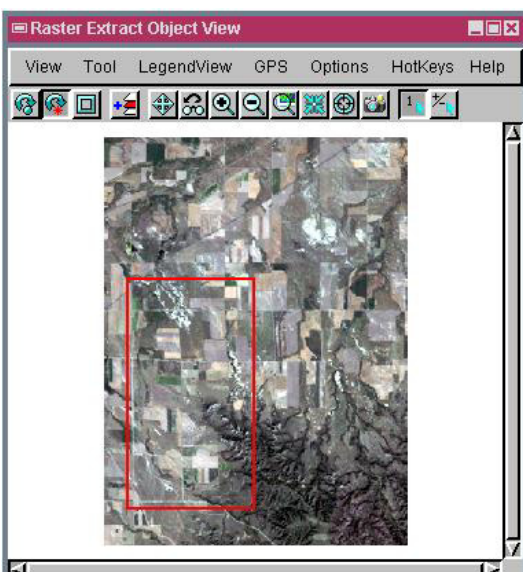
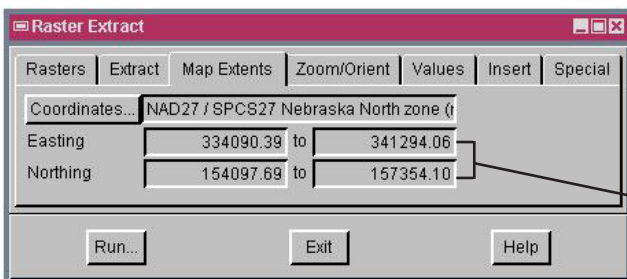
- 座標を入力することで抜き出すエリアを指定できます。
- 入力した座標を、表示ウィンドウの変動ボックスで確認できます。
- 変動ボックスの描画、リサイズ、移動によって、抜き出すエリアを設定できます。
- 変動ボックスの変更に基づいて座標が変わります。



[抜き出し (Extract)] タブパネルで [選択 (Select)] オプションを [範囲 (Range)] に設定すると、[地図の範囲 (Map Extents)] パネルにおいてラスタを抜き出すエリアの座標入力が可能になります。

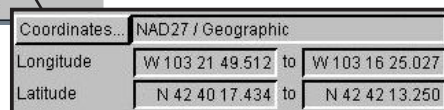


入力した座標は、  
〈ラスタ抜き出しオブジェクト表示 (Raster Extract Object View)〉ウィンドウの中に変動ボックスとして表示されます。



[地図の範囲] パネルには、入力ラスタの座標参照系 (CRS) が表示されます。[座標情報 (Coordinates)] ボタンを押して CRS を変更できます。

変動ボックスを描いたり、リサイズや移動を行うと、自動的に座標に反映されます。



## 地図の範囲を使ってラスタを抜き出す方法

- メニューバーから [ラスタ (Raster)] > [抜き出し (Extract)] を選択します。
- プロンプトに従って、抜き出しを行うラスタオブジェクトを選択します。
- [抜き出し] パネルの [選択] メニューから [範囲] を選択します。
- 〈ラスタの抜き出し (Raster Extract)〉ウィンドウの [地図の範囲] タブをクリックします。
- 抜き出したいエリアの座標を入力します。
- [Run(実行)] ボタンをクリックします。



さらに知りたいことがあれば...

マイクロイメージのウェブサイトをご覧ください

